

今とあしたに責任を持つ政策

かくま正一^{まさかず}通信

〈発行日〉令和元年10月 〈発行者〉自由民主党富山県議会議員会
 〈事務所〉〒939-0742 下新川郡朝日町沼保977-1
 〈TEL〉0765-82-1333 〈FAX〉0765-82-2113
 〈URL〉<http://kakuma-masakazu.jp> 〈Eメール〉masakazu@kakuma.net

ごあいさつ

皆様こんにちは。平素より温かいご指導、ご支援を賜わり、お陰様で元気に議員活動ができておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、人生100年時代と言われる今、健康長寿社会の形成は重要であります。次代を担う子ども達が安全・健全に逞しく成長し、これからの激しく変化する社会を生き抜く環境づくりがとても大事であると思います。そのことに力点を置きつつ、今とあしたに責任を持つ政策に全力で取り組む所存です。

何卒、皆様のご指導と叱咤激励を賜わりますよう心よりお願い申し上げます。

令和元年10月 富山県議会議員 鹿熊 正一

主な活動を報告します

1 調査活動 一意見交換会、勉強会、視察等

私達自民党議員会は、種々の調査活動を通して、現状・課題・要望を把握し、議会質問や知事提言等に反映しております。

9/25 県看護連盟との意見交換



右に、石田参議院議員と三谷県看護連盟会長

10/2 県栄養士会・栄養士連盟との意見交換



要望書の手交 左から、西田支部長、山崎福祉環境部会長、石黒会長、鹿熊

10/3 政調会 ブロック会議



6月以降に意見交換を行った主な団体

6/19 県医師会	9/10 県農協中央会	9/10 県遺族会
9/18 政調5部会と関係団体	9/25 県看護連盟	9/25 県宅建業協会
9/26 県内観光関係事業者	10/2 県栄養士会・栄養士連盟	10/2 県内農業法人団体
10/3 自民党政調会ブロック会議		

2 要望活動

7/2 朝日町の知事要望に同行

- ・ 県立泊高校の再編統合による支援
- ・ 「あさひ舟川春の四重奏」「ヒスイ海岸」を起点とする観光振興の促進
- ・ 農林水産部、土木部、教育委員会関連事項 等



8/7 新川推進協議会の知事要望

- ・ 医師看護師確保等地域医療体制の充実
- ・ 県東部の県立高校に福祉専門科の新設
- ・ 高校再編と地域活性化 等



8/20 新川・滑川の県議による国交省北陸地方整備局要望

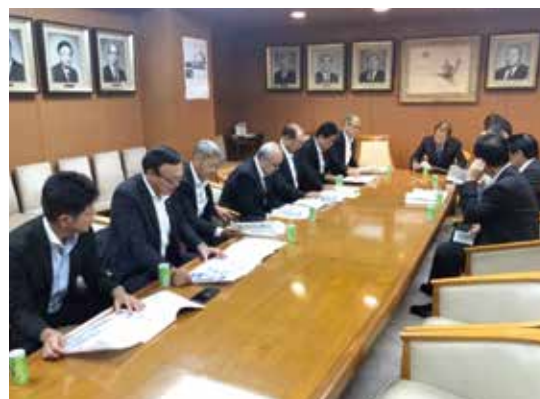
- ・ 国道8号入善黒部バイパスの現道拡幅整備並びに暫定2車線区間の4車線化整備の促進
- ・ 横尾トンネル、城山トンネルの安全対策
- ・ 親不知地区における長期安定的な道路ネットワークの確保 等



吉岡局長、岩見道路部長に要請

8/21 自民党役員による党本部・関係省庁要望

- ・ 北陸新幹線大阪までの早期延伸
- ・ 国土強靱化に向けた社会資本の整備
- ・ 中山間地域の活性化
- ・ 豚コレラ対策 等



二階幹事長に要請

3 自民党代表質問（9月12日）

① 中山間地域創生総合戦略の策定方針について

「県土の7割を占める中山間地域が持続可能なものとなるよう実効性のある先進的な戦略とすべき」と主張した。

② 滞在型観光の推進について

「県内ネットワークや隣県との広域観光により滞在型観光を推進して観光消費額を上げ経済効果を高めるべき」と主張した。

③ 河川堆積土砂除去並びに河川雑木伐採の計画的実施について

「河川氾濫防止や有害鳥獣対策として計画的に実施することが重要である」と主張した。

④ 再編対象高校の生徒に対する充実した教育機会の保障等について

「最後の学年が卒業するまで生徒指導・支援体制の充実ときめ細かな配慮が必要である。また高校跡地の活用策についてしっかり取り組むことが重要である」と主張した。

いずれの質問に対しても、石井知事、関係部長の答弁は、私の主張を受け止め、しっかり取り組むというものであった。他21問質問した。

（質問と答弁の詳細は、富山県議会のホームページに掲載されます。ご一読頂ければ幸いです）



高校生県議会の皆さんの傍聴

憲法改正論議について連載いたします。 第1回

憲法は、国家の基本であり国民の権利・義務を定めるものです。制定後70年以上経過した憲法に関し、時代の変化に鑑み改正すべき点の有無について国会で議論することはもちろん、地域社会で話題にしておくことも必要なことと考えます。正一通信でも、自民党憲法改正推進本部で行われている議論を基に連載したいと思います。

■自民党が議論を提起する4項目

1. 憲法に自衛隊の明記

- ①合憲という憲法学者は少ない現状です。
- ②中学校の大半の教科書（7社中6社）が自衛隊違憲論を記載しています。

2. 緊急事態対応

想定される最大規模の地震・津波への対応が求められる。

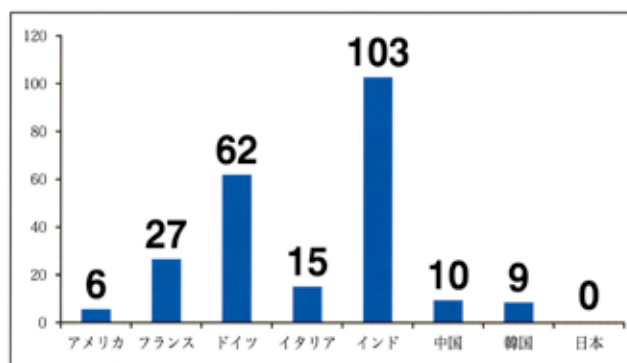
3. 合区解消

鳥取・島根や高知・徳島の合区が更に進めば地方の声が政治に反映されにくくなる。

4. 教育充実

誰もが家庭の経済事情に左右されることなく、質の高い教育を受けられる社会が求められています。

■主要国における、第2次世界大戦後の憲法改正の回数



（『諸外国における戦後の憲法改正（第5版）』（2017.01.10 国立国会図書館）など）

トピックス

8/24 富山政治学校で話す



自民党富山政治学校で、「地方議会と議員の活動（政治家の心構え）」のテーマで話をした。政治に興味がある、あるいは政治家を志す生徒の皆さんに何か一つでも持ち帰ってもらえれば幸いとの思いで話した。

8/26 拉致議連総会



「北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟総会」が開催された。県議と市町村議計295人で構成。四方正治前会長の後任に私が会長に就任した。会員の皆さんと共に、県民の世論喚起・気運醸成に努めたい。この問題の風化と諦めはあってはならない。総会后、元拉致問題担当大臣・現拉致議連会長の古屋圭司先生より、「拉致問題の解決を目指す！各国の協力と日朝間の首脳会談で」と題する講演があった。



9/12 高校生県議会の皆さんと意見交換



高校生から、「これからの富山県はどのように発展したら良いか」と質問された私は、「豊かな自然とわくわく感が共存する県でありたい。福井の恐竜博物館やのどじま水族館のように、子どもも大人も十分楽しめる場所があれば良い」と答えた。

9/16 拉致全国集会に出席



拉致議連会長として出席。2002年9月の5人帰国以来全く進展しない拉致問題は、重大な人権侵害・国家主権侵害問題である。日米関係を基軸に国際連携の下、最後は日本自身により解決すべき問題。国民一人一人が問題意識を持つよう啓蒙活動が大事。



かくま正一の役職

議会

- ◎経営企画常任委員会所属
- ◎人口減少問題特別委員会所属

自民党

- ◎議員会長（自民党県連副会長）
- ◎福祉環境部会・農業問題調査会
- ◎水産問題調査会・私学教育調査会などに所属

所属議員連盟

- ◎山村振興議員連盟会長
- ◎観光振興議員連盟会長
- ◎自由民主党看護議員連盟会長
- ◎北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会長
- ◎MOA議員連盟
- ◎スポーツ振興議員連盟
- ◎商工会議員連盟
- ◎自衛隊支援議員連盟などに所属

他の主な役職

- ◎新川地域推進協議会長
- ◎富山県立にかわ総合支援学校教育振興会顧問
- ◎富山県高等学校定時制通信制教育振興会副会長
- ◎富山県南米協会理事長
- ◎（一財）富山県消防設備保守協会理事長
- ◎富山県土地改良事業団体連合会副会長
- ◎（公財）富山県消防協会副会長
- ◎富山県宝生会会長
- ◎自民党朝日町支部長
- ◎朝日町土地改良区理事長
- ◎朝日町消防団長
- ◎朝日町サッカー協会名誉会長